

残そう メッセージを！

6年生一人ひとりが、学校へ残す「メッセージ看板」づくりに取り組みました。これまで学習した「組み木づくり」の経験や、修学旅行で見学した小黒三郎の組み木美術館「ストピア」の鑑賞を生かして、分かり



校内に掲示されます

やすく伝えるよう製作しました。23個の「メッセージ看板」は、いつまでも在校生の心に響くよう、校内各場所に掲示します。来校時にぜひご覧ください。  
(学校教育課)

熊野第二小学校

創立30周年記念プレイベント  
南一誠 講演とコンサート

昭和52年4月に開校以来、今年4月で30年を迎えます。記念事業として、これまでに「彼岸船」(実物の2分の1)の製作や航空写真撮影をしていただきました。さらに今月は、プレイベントとして、テレビ・ラジオでお馴染みの南一誠さんをお招きしての講演とコンサートを開催いたします。

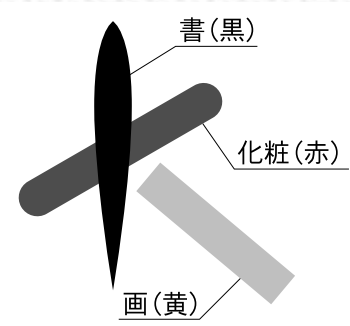
熊野第四小学校

第四小学校の関係者のもとより、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。  
(学校教育課)



「南一誠 講演とコンサート」  
とき 2月17日(金) 開場/18:00 開演/18:30  
ところ 町民会館 講堂 (入場無料)

「熊野筆」の統一ブランドマーク決定！



KUMANO FUDEの「K」であり、3本の線は書・化粧・画の世界を表し、動きは協同と成長を意味しています。

本格的な地域ブランド戦略展開へ

熊野筆事業協同組合は、平成16年12月に「熊野筆」という団体商標登録を取得しました。これに基づき、このたび「熊野筆」(毛筆・画筆・化粧筆)の統一ブランドマークを制作しました。製品に統一ブランドマークを表示することで、熊野製の筆であることが消費者に分かりやすく知らせることができるとともに、他製品との差別化を図ることを目的としています。また、現在まで熊野町で培ってきた技術力・品質・信頼性などをともに、製造業者が一致団結して、より一層すぐれた筆づくりを行うことを目指しています。  
このマークはシール等で毛筆・画筆・化粧筆の各商品に表記され、また世界各地で行われる展示会などでも使用していきます。  
問合せ先 熊野筆事業協同組合  
TEL 854-0074  
(企画課)

熊野ゆうあいホーム訪問

昨年12月26日(月)、図書委員会の生徒17名と教職員が「熊野ゆうあいホーム」を訪問し、本の読み語り等を披露しました。これまで校内では、こうした読み聞かせ等の活動を行っていましたが、ぜひ地域の方々にも披露しようと発案し、今回の訪問になりました。地域への披露は初

熊野東中学校

の試みで、緊張しながらもお年寄りの方々に喜んでいただけるよう日頃の成果を發揮しました。「楽しかった」「また来てください」とのお言葉をいただき、生徒たちは、「やってよかったです」と満足していました。これからも学習の成果を地域に発信していきたいと思っています。  
(学校教育課)

心温まる交流

夫をこらした衣装と演出で手品と演奏・歌を披露し、心温まる交流をしました。参加した生徒は、保育園の子ども達が元気で私たちが歌に合わせていっしょに歌ったり楽しんでくれてとても嬉しかったようです。また、誠和園のおばあさんが演奏を聴いて感動して涙を流してくれたのがとても印象的だったようです。本校では今回のような交流だけでなく、生徒が積極的に地域行事等へも参加し、

熊野高等学校

様々な社会体験を積み重ねていくことが重要であると考えております。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。  
問合せ先 熊野高等学校  
TEL 854-4155

訂正  
1月号で、筆の里工房の卒業作品展を無料としていましたが、有料(詳しくは今月号P12参照)の間違いです。訂正いたします。



▲日頃の学習の成果が発揮できました



くまの歌壇  
熊野短歌同好会

孫からのボイスメールは目を閉じて笑顔追いつくり返し聞く  
みどり児の蕾のごとき唇に謀りごとしくちづけをする  
紅い実(あか)に勵まされての今日を生く年重ぬれど嬉しくてあり  
さびつきしトタンの上に消え残る雪に(ひと)の葉(は)のみみじ置かるる  
一夜にて白銀浄土となりし野に朝日きらめき一人佇む  
窓越しの冬の日射しが嬉しくて暮れの掃除もいつか鼻唄  
久に見る真紅の太陽山の端にいま入らんとす心も共に  
夕映えの移ろう雲に憂きことの種(くさ)き乗せて明日を迎えん

田中洋子  
高松勝子  
小川豊子  
原森喜久枝  
中井千代子  
北木邦子  
中井桂子  
大杉徳子